

(財)女性のためのアジア平和国民基金

第43回理事会

平成11年12月

第 4 3 回臨時理事会次第

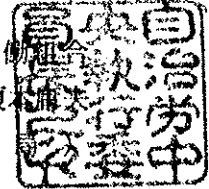
平成11年12月7日(火)
午後6時00分から9時まで
アジア女性基金 6階会議室

1. 定足数の報告
2. 開 会
3. 議事録署名人選出
4. 運営審議会委員の交代について
5. 「偲ぶ会」の準備状況等
6. 理事長選任に関する意見交換
 - (1) これまでの状況 (金平副理事長)
 - (2) 今後について

1999年11月1日

財団法人 女性のためのアジア平和国民基金
理事長代行 副理事長 山口 達 男 殿

全日本自治団体労働組合
中央執行委員長 榎本 洋一
(企画総務)



運営審議委員の交代について (通知)

みだしの件につきまして、当全日本自治団体労働組合（自治労）より推薦している貴財団の運営審議委員については、当方の人事異動等の事由により、下記のとおり交代させていただきます。ご了承の上、所要の手続き方よろしくお願い申し上げます。なお、連絡が遅れましたことを深くお詫び申し上げます。

記

現運営審議委員の辞任 中 嶋 滋 (辞任届を別添します)

新運営審議委員の推薦 自治労政治政策局長
笠 見 猛

以上

偲ぶ会の準備状況等

(11.12.7 現在)

ご案内者の出欠状況について

偲ぶ会の進め方(次第)について

偲ぶ会会場イメージと入場の手順等

独占会見 李姬鎭・韓国大統領夫人

女性たちよ、歴史の表舞台を堂々と歩んで行きましよう

下村満子 ジャーナリスト

しもむら みつこ 東京都生まれ。朝日新聞ニューヨーク特派員、編集委員、朝日ジャーナル編集長などを経て、フリーに。ポーン上日国際記者賞(1982年)。著書に「アメリカの男たちは、いま」「日本たたきの深層」「成功の条件」など。

韓国の金大中大統領の夫人、李姬鎭(イニシヤチブ)は歴史は歴代の大統領夫人とは全く異なり、女性は表舞台に出てはいけないという儒教国韓国のしきたりを破って、内外で大変活発な活動を展開している。

近では、金大中氏が投獄されていた当時、獄中の夫に毎日書き綴った書簡集『次の道の向こうに』を出版。アメリカで英訳が出た後、今年日本でも日本語訳が出版された。

その出版記念会に来日し、短時間の女性指導者会議が開催された。日韓の女性およそ千人が集まり、「二十世紀女性の政治的役割」をテーマに、三日間にわたり話し合った。

基調演説は、大統領夫人自らが行い、日本側は衆議院議員の森山真弓氏が務めた。東京だけでなく日本各地から集まった地方の女性議員やリーダーたちも含め、およそ四百人の日本の代表たちも積極的に発言、会議は予想以上に盛り上がった。最終日は、全員青瓦台に招待され、夫人主催のガーデンパーティーが開かれた。

日本では、選挙時以外に首相夫人がこれほど前面に出て活動することは考えられない。韓国でも日本以上に、女性が表に出ることは美徳に反することだと言われている、と会議に参加した韓国女性たちは言う。が、基調演説で李姬鎭大統領夫人が訴えたメッセージは、「女性たちよ、歴史の表舞台に出ましよう!」だった。

間に多くの人々と交流、東北福祉大学では「二十世紀の女性の役割」と題して約八百五十人の学生を前に記念講演をするなど、積極的に行動し、率直な意見を述べている。

韓国では、大統領が今日あるのは夫のおかげだということは、誰でも知っている。特に、女性たちの間での人気は抜群だという。

名門の梨花女子高校卒、ソウル大学師範大学教育科卒、米国立ランブス大学その李姬鎭夫人に、青瓦台でインタビューをした。

女性たちが家庭に縛られることは国家の損失です

下村 今回の韓日女性指導者会議は、大統領夫人が率先して発案なさり、ご自身がイニシヤチブをとって実現にこぎつけられたとうかがいました。自ら基調演説もなさり、その内容も大変率直なもので、会議は大変盛り上がりました。三日間にわたる会議が無事終わり、今どんなお気持ちですか。

李姬鎭大統領夫人 大変感動しています。韓日の女性指導者たちが、合わせて千人も一堂に会したのは初めてのことで、両国の歴史に新たな一ページを加えたと言えます。

こうして話し合ってみると、両国の女性が抱える問題には、非常に共通点があることがわかります。韓日の女性

社会学科修学、米国スカリット大学社会学科卒、修士号取得。英、仏、日本語を自由に操り、貧しい人々を助ける社団法人「愛の友」を自ら設立、その名誉総裁を務めるほか、韓国愛の家づくり運動連合会名誉理事長など、沢山の仕事を抱えている。著書、名誉博士号など多数。

李姬鎭夫人がイニシヤチブをとり、十月二十四日から二十六日までソウルで、韓国女性有権者連盟主催の「韓日女性たちが集まり、解決策を模索したこと、は大変意義深いことだったと思います。今回の会議の結果は、両国の社会に大きな成果を与えていると思います。

下村 このような会議を思い立った動機は、何だったのですか。

李姬鎭夫人 韓国の女性が参政権を得て五十年がたちました。しかし現実には、女性の状況は十分に変化していません。家父長的な文化のなかで、残念ながら政治は相変わらず男のもので、これは日本も同じだと思います。今こそ女性の積極的行動が必要で、殊に女性の政治参加は重要な課題です。

そこで両国の女性リーダーが集まり、活発な交流をし、女性としての過去を振り返り、未来のビジョンを確立したいと考えました。

下村 女性たちの考える未来のビジョンとは? 夫人の個人としてのお考えはどんなものですか?

李姬鎭夫人 二十世紀には、男性に

よってリードされてきた過去が大きく変わるだろうと私は考えています。男性中心のこれまでの政治は、弾圧と差別と暴力の時代だったと思います。大量破壊兵器、テロ、貧困の恐怖。女性はその被害者です。

こうした男性中心の社会を女性によって変えていきたい。まもなく来ようとしている新たな千年、女性たちは歴史の表舞台に出て、堂々と歩んでいくべきです。そして、多様性を受け入れる社会、支配より参加の政治を作り上げていくべきです。

下村 どうやってでしょうか？

李姫鎬夫人 家父長的な歴史は、女性排除の歴史でした。これを女性参加の社会に変えていくことです。これを阻害するあらゆる文化、伝統、習慣を変える。それには民主主義を発展させていくことが絶対必要です。

今は、女性が政治家として進出しよ

なりません。

女性の差別が解消する速度は民主主義が発展する速度と同じです

下村 日本も今年、女性たちの結束で又共同参画基本法という法律がなんとか成立し、日本の女性たちはもちろんのこと政府や地方自治体も、いま夫人がおっしゃったことと全く同じことを全国展開でキャンペーンしています。とはいえ、この法律の内容が現実のものとなるのは、まだまだ先のことでしょうけれど、二十一世紀には明らかに男と女の関係はドラマチックに変わっていくでしょうね。

李姫鎬夫人 二十一世紀の歴史をリードする原動力として、女性は欠かせません。より良い社会の形成に女性たちが積極的に参加するのです。

女性の差別が解消する速度は、民主主義が発展する速度と同じです。民主

うとすると、同じ女性からも排斥されます。アメリカでは国務長官を始め女性が政治の重要なポストについています。女性の州知事も沢山います。訓練さえすれば、女性は何でもできることを証明しています。

下村 日本でも韓国でも、すでに多くの女性が社会に出て働いています。

李姫鎬夫人 産業社会の発展に女性は大きな役割を果たしています。しかし、これまで大部分の女性たちは、男性の補助として使われていたにすぎません。技術の発達で、女性と男性のあいだの肉体的な差がなくなってきました。女性と男性のあいだには、本質的な違いはありません。

むしろ女性は、これまでより大きな役割を果たせるようになってきました。過去には、女性は教育を受けるチャンスさえ与えられなかったのですが、今では、女性の教育レベルは高くなっています。



日本のメディアの本格的なインタビューは初めてという李姫鎬夫人(右)

主義の発展のないところで、女性差別は解決しません。女性の政策決定の場への参画、女性の政治指導者の数は、歴史的に見ても、残念ながらアジアより西洋のほうが進んでいます。

下村 女性自身がそういうことをあまり望まないということもあるのでは？
李姫鎬夫人 確かに女性自身の努力は

下村 その高い教育を社会になかなか生かせないのが、日本の現状です。

李姫鎬夫人 韓国でも多くの主婦は高学歴でありながら、家事のみをやっています。同じ大学を出ても男性は出世し、女性は専業主婦。高い地位についている女性はシングルが多い。家事・育児から解放されれば、女性は男性と全く同じことができます。

女性たちが家庭に縛られることは、国家の損失です。韓国では、子供が学校を出て一人前になるのに一億ウォン(約一千万円)かかります。これだけ投資された女性を使わないのは、大きな経済的損失です。

確かに、働く女性たちは経済力を持つようになりました。が、いまだに韓国の貧困層の七〇％は女性です。女性も家庭と仕事を両立できる社会を作るべきです。そのためには、男性も家事・育児を妻と共同で行うべきで、男女の役割分担の固定観念をなくさなければ

必要です。救う力、救われる力は、共に女性自身にあります。文化のなかの女性像を変えていく必要があります。女性雑誌は、家庭生活のこととスターや有名人のゴシップと星占いばかり。政治や国際問題の記事を読む女性が少ないのは事実です。

女性が仕事をすると、女らしさを失うとも言われますが、全くの偏見です。日常生活が大切にされる政治が必要なのです。「生活政治」、男性政治に欠けているこの部分を女性たちの手で作り上げていく。もちろん、平和と人権、テロ、大量破壊兵器といったことについても、女性の力で改革していくべきです。

これまで韓国では、女性の役割は男性の政治的アクセサリ、動員の対象にすぎませんでした。政治家の妻たちも同じです。そして、政治資金、つまりカネ中心の政治でした。ですから女性の政治進出を増やすためには、政治

改革、そして政治意識の改革が必要で
す。いま、アメリカ政治が女性化しつ
つあると言われています。有権者の半
分の女性を引きつけるため、クリント
ン大統領も女性に関心のある政治課題
に重点をおいて勝利したと言われてい
ます。

**疎外されている地域や人々。
私が必要とされるころには
どこへでも行きたい**

下村 金大中政権は、女性の社会参画
のために何か具体的なことをしていま
すか？

李姫鎬夫人 与党の国民会議の、比例
代表の三〇％を女性に振り当てるとい
ふ公約は生きています。大統領直下に
女性特別委員会が設けられており、女
性問題を政治的課題としています。

下村 韓国は日本同様、伝統的に儒教
国で、妻は表に出ないというのがこれ
までのしきたりでしたが、夫人の場合

たちの福祉を大切に考えるのが、彼の
信念であると思います。

下村 私の大きな関心事の一つは、日
韓関係の未来ということです。

昨年、大統領夫妻が訪日されて以来、
外務省を始め日本の指導層の間では、
韓関係の空気がかなりはつきりと変
わってきたと感じている人が多いので
す。これは、大統領のご努力なのだろ
うと私たちは思っておりますが、大統
領は訪日のときも、過去を早く清算し、
これから二十一世紀に向けて、もっと
前向きのパートナーシップを組んで日
韓が一緒にやっていこうじゃないか、
というメッセージを日本国民に向けて
発信された。

今度の韓日女性指導者会議は、大統
領夫人が考えられた、大きな第一歩の
一つだったと私は受け止めています。今
後日本とどういった関係を望まれるの
か、そのためには具体的に何をすべき
なのかについて、お考えを聞かせてく

は、大変活発にいろいろな活動をされ
ている。今度の韓日女性指導者会議も
その一つです。

貧しい人々を救う「愛の友」とい
う活動もそうですね。今後、そうした
社会活動をどの範囲までなさるおつも
りですか。

李姫鎬夫人 私が必要とされるところ
には、いかなるところにも行きたいと
思います。つまり、疎外されている地
域や人々を慰め、希望を与えることが
できるのなら、どこへでも行きたいと
思います。

また、児童や青少年、女性問題など
問題は山積しています。女性問題の中
で今いちばん大変なのは、母子家庭の
問題です。それから、最近テレビを見
ていて感じたのですが、アメリカ兵に
対して体を売っている女性たち、そう
いう人々も訪ねてみたい気持ちです。
さまざまな女性団体、老人福祉問題、
環境問題、私ができることは何でもや

ださい。

**日本の文化の解禁で
日本に対する理解が
深まったと思います**

李姫鎬夫人 昨年、大統領が訪日し、
小淵首相に会い、「二十一世紀に向けた
新たな日韓パートナーシップ」と題し
た「共同宣言」を発表しました。それ
によって、私たちが期待した以上に大
きな成果があったと思います。日本人
の韓国人に対する親密感が高まり、韓
国を訪れる人が増え、また最近では、
韓国でも同じような現象が起きて、韓
国人が日本を訪れる傾向が高まりつつ
あります。

政府同士の交流も重要ではありません
が、民間レベルでの交流はそれ以上に
大切です。そうした意味で、今回の兩
国の女性指導者が集まった会議は、適
切なときに行われたものだと思います。
来年この会議が日本で開催されること

りたいと思っています。ただ時間に限
りがあること、それから警護の問題で
自由に動けないことがあります。そう
いう制限をうけることに対して、大変
残念に思っています。

下村 金大中大統領のそばで、妻とし
て何十年も暮らしていらして、大統領
のいちばん強い信念、哲学はどういう
ものだと思いますか。

李姫鎬夫人 夫は国民が参加できると
いうことに重点をおいて、改革を進め
ております。大統領が一貫して主張し
ていることは、民主主義と市場経済を
基に、福祉に重点をおいた改革です。
何よりも国民すべてが参加できる社会
を作るために、積極的に取り組んでい
ます。それが金大統領の哲学ではない
かと思えます。

また、クリスチャンなので、その哲
学はクリスチャンの精神に基づいたも
のと言えましょう。疎外された人々、
貧しい人々、労働者たち、そうした人

を期待しています。両国の指導的立場
にある女性たちが、会議に参加するこ
とによってお互いに理解し、交流しあ
うきっかけとなることを、私は望んで
おります。

また、韓国ではつい最近、日本の文
化を解禁しました。このことで、日本
に対する理解が深まったと思います。
これをきっかけに、より一層お互いの
親密感を高めることになると考えてお
ります。

それにより、お互い口だけではなく、
心が通じ合う、本来のパートナーシッ
プ関係になると思います。つまり、兄
弟愛のようなパートナーシップを築く
ことができれば、過去の不幸な歴史は
歴史とし、前向きな姿勢で新たな歴史
を築き上げる時、お互い手を取り合い
ながら協力していけるのではないかと
思います。

下村 日本と韓国は戦後五十年、なか
なかない関係が築けなかった。その最

大の障害、原因はやはり日本側にある
と思えますか。

韓国人にとって

自分の命にも等しい姓名を
変えなさいと強要された

李姫鎬夫人 そう考えざるをえないと
思います。日本の植民地時代に、弾圧
された経験があるからです。植民地時
代、私たちは日本語を強要されました。
自ら望んで使ったわけではなく、日本
語を使いなさいという強要を受けたの
です。厳しいところでは、日本語を使
わないと処罰をうけた例もあったとさ
れています。

植民地時代の末期には、創氏改名を
要されました。韓国人にとって姓名
というのは、自分の命のようなもので
す。その自分の命に等しいものを日本
の名前に変えなさいと強要されたこと
は、大変なことでした。

創氏改名を拒否した人たちにも、処

李姫鎬夫人 韓国と日本には共通点
があると思えます。家長長的な社会、そ
れと儒教的な社会という共通点です。
何よりも、今までは男性が中心になっ
て運営していた社会でした。しかし、
それではいけないのです。

男女が平等な位置で社会参画しなく
よなりません。それには、韓国で韓
国の女性たちが、日本で日本の女性た
ちががんばるだけではなく、韓国と日
本の女性がお互い力を合わせて、女性
のための平等運動、あらゆる面での参
加に対する運動を展開すれば、うまく
いくと思えます。

女性は「愛と平和」という特徴を持
っており、この点でお互い力を合
わせて、愛と平和のある社会を作り、
これをアジアだけでなく世界中に広め
る、つまり世界平和を達成するために
リーダーシップをとるほど大きな力に
なることは可能です。

下村 日韓関係も女性の力で変えてい

罰が与えられました。また、神社の参
拜問題もあり、これに反対したクリス
チャンの方たちが、多く亡くなられま
した。クリスチャンは、自分たちの神
様以外の神を持つてはいけないことにな
っていますから、神社を拝むことは
他の神を拝むことになり、抵抗しまし
た。それで拷問をうけたり、獄中で死
んだ方、被害をうけた方たちが多くい
ました。

最近、活発な運動になっているのが、
挺身隊の問題です。これは少女の時に
運行され、日本の軍人たちに体を奉仕
させられ、一生をふいにした多くの女
性たちです。亡くなった方もいますし、
まだ生きている方もいます。

そうした女性たちの「ハン」つまり
「恨み」が、未だ解決されていないと
思います。

まあ、こういった過去の話をしたい
わけではないのですが、日本の歴史教
科書には、韓国に対するそうした誤っ

けると？

李姫鎬夫人 はい、そうです。韓国と
日本の問題だけでも、男性より女性が
先頭に立って仕事をしていけば、より
一層早く過去の問題に対する清算がで
きる、そのきっかけを作れるのではな
いかと思っております。

いまや世界化という大きな波が押し
寄せています。私たちは急変する時代
の中で生きており、これからの未来は、
過去よりはるかに速いスピードで過ぎ
ていくでしょう。近い国であり、共通
点を多く持つ両国の女性たちが力を合
わせれば、より良い効果を生み出せる
のではないかと思います。

尾行なしに自分で自由に
行動できるようになったのが
いちばん嬉しかったです

下村 最後に、これまでの人生でいち
ばん苦しかったことは？ やはり大統
領が獄中にいらしたときでしたか？

た過去史について、いっさい触れられ
ていない部分がありましたので。今の
若い学生たちは、そうした正しい歴史
を知らない人が多いことを知っていま
す。また、在日同胞問題についても、
彼らはいろいろな差別を受けてきたと
存じます。今もそうした差別は残って
いると聞いております。

日本の定住外国人の参政権問題も今、
活発に議論されていますが、なかなか
難しそうですね。積極的に運動されて
いる国会議員の方もいらつしやいます
けれど。結局、過去の歴史が、韓国人
にそのような感情をもたせるのではな
いかと思っております。

下村 よくわかりました。そういう中
で今回、韓日女性指導者会議を開催な
されたわけで、大統領夫人の女性に対
する大きな期待が感じられるのですが、
二十一世紀に向けて、より良い日韓関
係を築いていく上で、両国の女性たち
にできることは何でしょうか。

李姫鎬夫人 いちばん苦しかったのは、
一九八〇年に死刑宣告をされる前です。
た。というのは、一番と二番で、すで
に死刑を宣告されてしまったけれど、
最高裁判所で死刑宣告が下されるので
はないかという予測がありました。そ
の時にいちばん苦しかったです。

下村 いちばん、うれしかったこと、
幸せだったことは？

李姫鎬夫人 生きてきた中で、苦しか
ったこと、嬉しかったことは沢山あり
ました。何よりも嬉しかったのは、一
九七一年の大統領選挙から八七年の六・
二九宣言がある前までは、尾行された
り、盗聴されたり、軟禁状態にあった
りしたことが沢山ありました。しかし、
八七年の六・二九宣言以来、尾行はな
くなりませんでした。盗聴されていたかどう
かはわかりませんが、少なくとも尾行
なしで、自分で自由に行動できるよう
になったことが、いちばん嬉しかった
です。④